

KAPD

ウィズ

Weeds

くまもと『障害者』労働センター通信

1992年11月号

第9回共同連全国大会 In 沖縄

9月24日～27日まで共同連全国大会（差別とたたかう共同体全国連合）が沖縄県で開催されました。共同連の存在は随分前から知っていましたが全国大会の内容までは把握出来ていなかったのだから「一体どういうことがあるのだろう」と思いながらの参加でした。

24日、熊本空港でちょっとしたアクシデントがありましたが、どうにか沖縄の地に乗り込みました。その日現地に着いてすぐ県立平和記念資料館を見学、その後読谷村の福祉センターでみんな集まり夕食を取りました。読谷村身協の人達が手作りの沖縄そばを食べさせてくれました。初めて口にしましたが、美味しかったです。そして、村長の「福祉の話」の講演を聞きまして宿泊先のペンション『ゆめあーる』に向かいました。その日は他の都道府県の仲間とはあまり話すことなく眠りに就きました。

25日、この日は主に観光でした。4ヶ所位巡りましたが中でも嘉手納基地のデカさにはびっくりしました。おまけに黒い飛行機は何機もいるし、戦闘機も止まっていた不気味でした。沖縄は日本の領土なのに、何故米軍の基地があんなにも広いのだろうと思っながらの見学でした。昼食の後、私と一緒にいった下山さんは友人の人と会うと言う事で別行動をしました。それで他の仲間と一緒に残波岬の海水浴場に行きました。泳ぎはしなかったのですが、ボートに乗り、沖縄の海を満喫しました。今まで天草の海を見ていて、「きれいだなあ」と思っていたのですがイヤハヤ沖縄の海はそれ以上に美しかったです。

26日からは、共同連全国大会の趣旨である全体会、分科会があり全体会では雇用率の問題とか共働事業所の話し等がありました。『共に生きる』の運動をやり始めて6年位経ちますが、労働センターで働くようになってから本当の意味で『共生・共働』の事が分って来たような気がします。今まで施設の世界しか知らずに生きて来て「これが当たり前だ！」と思っていた私でしたが、今度の共同連に参加して「当たり前だ！」の考えが180度転換しました。午後からは4つの分科会に分かれて皆それぞれ参加したい分科会場に散って行きました。私は第3分科会の「労働・作業所」に出席しました。第3では、法人化の問題とか出ていました。私は作業所の法人化はしないほうが良いと思っながら聞いていました。何故なら、法人化するなら施設の様になってしまうのではないかと思っからです。何にも分かっていない指導者が上に立って

一九八〇年五月十三日第三種郵便物認可（毎月3回1・5・10の日発行）
発行一九九二年十一月五日 KAPD通巻第一七三号

1980年5月13日第三種郵便物認可（毎月3回1・5・10の日発行）
発行1992年11月5日 「KAPD通巻第173号」 Weeds

弱い者を支配するという事はあってはいけないと思います。地域の中で一般の人と共に生きて共に働く。こういう事が本当の姿ではないでしょうか？

司会者から熊本代表の労働センターから一言お願いします、と言われたのでちょっと一言喋ってきました。その時の写真が沖縄タイムスにデカデカと載りました。

27日、大会の最終日。パネルディスカッション、沖縄市長の記念講演があり、記念講演の中で「障害者が住み良い町づくりをやっているけど、最終的には障害者の意見が生きてくるから、どんどん訴えて下さい、との話し等がありました。

そうして全国大会も無事終わりました。

最後に各都道府県から参加していた仲間達の逞しい姿には驚きました。前から思っ
てはいるのですが、一度大阪・名古屋・東京と旅をしたいものです。そして、大会で
出会った仲間達と再会してゆっくり話したいと思います。

沖縄のオリオンビールはうまいと思ったけど、泡盛は凄く強いお酒でした。

第6回全国牛乳パックの 再利用を考える連絡会に参加して

熊本県総評センター 小 山 久 子

8年前山梨県大月市の平井初美さんたちが始めた牛乳パックの再利用運動も、現在はパック連（全国牛乳パックの再利用を考える会の略称）関連の団体600余、400の自治体、120万人が関わる国民的運動となりました。

環境破壊が叫ばれる中、今年は地球サミットがブラジルで開かれた事もあり、国民の環境問題に対する関心も高まっているようです。

熊本では4年前にパック連の第2回全国大会が開かれ、また去年の末から今年の始めにかけて県内12ヶ所で開催した『大地のみどり展』（牛乳パックの再生紙に絵を書いた美術展）こともあり、牛乳パックの回収及び再利用に関わる人が多くなってきました。「集めているけど、どこに持っていったら良いか」との問い合わせも更に多くなり、5月31日にパック連熊本県ネットワークを結成しました。2ヶ月に1回、奇数の月の第1土曜日の午後、県内各地より20～30名が集まり情報の交換や、回収ルートの開発をめざして検討を進めています。参加者は個人、老人会、婦人会、PTA、生協などから。主婦、教師、学生、組織の代表などさまざまな人が集まっています。

各自が地域で主体的に活動し、成果をあげています。

牛乳パックの再利用を通して使い捨ての暮らしや生き方を見直し、共に生きる社会を目指して輪を広げていきたいと思っています。

障害者の働く場・共働事業所を運営し差別をなくす運動に取り組む団体などで作っている共同連（差別とたたかう共同連全国連合）の第九回全国大会が26日、沖縄市農民研修センターで始まり、分科会討議が行われた。

共同連全国大会 障害者30団体が来県

全国から集まった約30団体の障害者や親内の障害者ら200人余りが参加。障害者が自立生活できる働く場や「楽しい街づくり」などについて意見を交わし「社会の中で対等に働けるよう力を合わせよう」と呼びかけた。

共に働き 共に生きよう



各分科会とも参加者が積極的に発言し、障害者、福祉関係の実情を訴えた
 一第3分科会、沖縄県農民研修センターホール

沖縄タイムス9月27日

自立めざし討議

福祉の実情を報告

一行は二十四日午後、県庁を通過。翌日の二十四日の障害者の交歓会などを行った。二十六日は西分科会を討議、県庁内で交歓会を行った。

第1分科会

テーマ「自立生活では日本筋ストロフィー協会県支部の新聞登録員もパネリストとして発言。アパートの設置も自立生活の障害になっていゝを指摘し、「障害をもつアメリカ人法」ADAのよきな法的な法律制定の必要性を訴えた。名古屋大塚、青森から参加した障害者は、さまざまな困難を訴えて一人暮らしをしている体験などを報告した。

第2分科会

テーマ「ホームレス問題」は議案のよきな提案として久田栄さん四人が報告。共同生活をしたいと訴えた。

第3分科会

「労働、作業所」では、五人の障害者が作業所での活動報告を報告し、参加者らと意見交換した。この中で沖縄代表の橋本紀美さん（共同作業所フレンド）が「私たちに活動場がない。私たちの考えを実行に移し、一緒に行動してくれる人ほしい」と訴えた。

最終夜の後、共通課題として「作業所で働く人たちが社会の中で対等に働けるよう力を合わせていきたい」と訴えた。

—— よろしくおねがいします

はじめまして、僕は入江良一です。今年の6月からセンターにお世話になっていて4ヶ月たちました。はじめて来た時、急に来たのでみんな驚かしていました。仕事も慣れて今おもしろいですこれからいろいろあると思いますが頑張りますのでよろしくお願いいたします。



パック回収報告

8月6日	長嶺小学校	14.5kg
	ヤマギシ	5.6kg
7日	個人	0.3kg
	スパレットタニダ	22.6kg
10日	帯山中学校	190.0kg
11日	結方雅子様方	2.7kg
	入江良一様方	2.6kg
18日	電子技法	11.2kg
	秋津公民館	91.2kg
19日	国際ソロプチミスト	45.7kg
21日	甲佐高校	1.9kg
24日	熊大女子寮	8.8kg
25日	ホープ印刷	1.7kg
26日	ヤマギシ	54.5kg
28日	ライフベル	75.7kg
9月1日	武蔵ヶ丘婦人会	52.6kg
	熊本友の会	23.1kg
2日	小国婦人会	159.0kg
4日	月出小学校	72.1kg
5日	尾ノ上小学校	93.7kg
7日	セカンド	0.3kg
	第2ぎんなん作業所	74.0kg
8日	益城中央小学校	48.2kg
9日	個人	2.6kg
	南関第4小学校	51.8kg
10日	大久保さん	1.6kg
	託麻西小学校	95.0kg
	健寧小学校	61.7kg
12日	西合志東小学校	55.2kg
	清水中学校	92.7kg
	城山中学校	31.2kg
	中島小学校	102.9kg
	岡田コーヒー	7.7kg
	九州学院中学校	38.4kg
14日	ふくし生協	5.2kg
	第6町内婦人会	13.8kg
15日	個人	19.0kg
	機能病院	9.5kg
	池田宅	2.9kg
	立山商店	0.3kg
16日	九州産交バス	2.2kg
	帯山小学校	122.0kg
	西原小学校	114.9kg
17日	東野小学校	11.9kg
	桜木小学校	66.7kg
	大岳保育園	18.6kg
18日	合志小学校	54.4kg
	南ヶ丘小学校	43.8kg
	洒水東小学校	29.0kg
	秋津小学校	42.1kg
	御手洗様	5.3kg
21日	南小国婦人会	20.3kg
	御手洗様	5.3kg
22日	労働党	2.4kg
	希望荘	6.3kg
	山ノ内小学校	90.3kg
	向山小学校	93.9kg
	尾ノ上小学校	117.0kg
	池田小学校	99.5kg
	熊本商科大学	2.6kg
	国際ソロプチミスト熊本	15.0kg
	くまもと生協	251.0kg
	タニダ	55.9kg
26日	個人	13.0kg

9月27日	個人	7.1kg
29日	まるか	55.3kg
	東町小学校	83.1kg
	長嶺小学校	192.9kg
30日	西原小学校	58.3kg

センター日誌から

8月1日～3日	パック連全国大会参加
6日	鹿本商工講演会
11日	希望荘夏祭り 大津町民センター販売 パック連会議(倉田)
18日	同研販売
19日	県同教販売(倉田・入江)
29日	ライン工房夏祭り販売
30日	24時間TV紙すき実演
9月1日	パック作業 パック回収(ムサシ丘婦人会)
3日	パック積み出し
4日	尾ノ上小学校パック回収
5日	パック連例会(熊本市青年会館)
7日	パック作業
8日	益城中央小学校パック回収 高教組・同和教育実践講座販売
9日	パックの仕事
10日	積み出し 託麻西小学校パック回収 健寧小学校パック回収
11日	パックの仕事 中島小学校パック回収 城山小学校パック回収 西合志東小学校パック回収 清水中学校パック回収
12日	チェルノブイリ講演会 パック作業
15日	パック作業 ライン工房パック回収 通信印刷
16日	第2回熊福連研修会 (第2ぎんなん作業所) くまもと生協パック持ち込み
17日	パック積み出し 桜木小学校パック回収 東町小学校パック回収 パック作業
18日	段ボール収集(南・北・西支部) 秋津小学校パック回収 南ヶ丘小学校パック回収 洒水東小学校パック回収 合志小学校パック回収・配達
21日	パック作業
22日	池田小学校パック回収 向山小学校パック回収 尾ノ上小学校パック回収 山ノ内小学校パック回収 くまもと生協パック持ち込み 段ボール収集(東支部)
24日	パック積み出し・ぱっく作業
25日	パック作業・パック開き
28日	パック作業
29日	パック作業 西合志東小学校配達 パック連会議(大江・市立図書館) 段ボール回収(東・北・西・南支部)
30日	くまもと生協パック持ち込み

KAPD 一九八〇年五月十三日第三種郵便物認可(毎月3回1・5・10の日発行) 熊本市国府三丁目十二・八九(友村方)

〒862 熊本市保田窪本町5-29

☎096-382-0861

くまもと障害者労働センター

編集長 久島 雅樹

定価50円